

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
-思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
20. (社) 日本医師会	<p>1.6. ①学校保健委員会開催 ②学校医講習会開催 ③全国学校保健・学校医大会開催 ④「学校医の手引き」作成 ⑤各科専門医の学校保健活動に関する実践研究事業の実施</p>	<p>1.十代の自殺の予防 自殺予防マニュアルー一般医療機関におけるうつ状態・うつ病の早期発見とその対応ーの作成 6.10代の喫煙の防止 ・日本医学会総会公開展示（平成15年4月2日～8日） 禁煙啓発パネル展示・ビデオ放映・パンフレットの配布 ①学校保健委員会開催 会長諮問「学校医活動の実践とその展開方法について」 答申作成 ②平成15年度学校医講習会 平成16年2月14日（土） テーマ「特別支援教育に対する学校医の関わり」 対象：日本医師会員である学校医 参加人数：約290人 ③第34回全国学校保健・学校医大会（青森県）平成15年11月8日（土） 「たくましく生きる子どもたちの育成をめざして」 対象：都道府県医師会関係者及び学校医 参加人数：約590人 ④「学校医の手引き」作成 ⑤各科専門医の学校保健活動に関する実践研究事業の実施 学校現場におけるいじめや不登校などの心の問題、性の逸脱行為、スポーツ障害、アレルギー疾患などの課題について、精神科医、産婦人科医、整形外科医、皮膚科予定。医の協力が不可欠であることから、全国で3か所に委託し、研究事業を実施した。</p>	<p>6.10代の喫煙の防止 ・未成年者向け禁煙啓発パンフレット作成 ・WHO神戸センター世界禁煙デー展示イベント（平成16年5月26日～6月4日） 禁煙啓発パネル展示・パンフレットの配布 ①学校保健委員会開催 ②平成16年度学校医講習会を開催予定 対象：日本医師会員である学校医 参加人数：300人を予定 ③第35回全国学校保健・学校医大会を開催予定（福島県） 平成16年10月30日（土） 「地域で考えよう子どもの健康ー生き生き子ども達との共生をめざしてー」 対象：都道府県医師会関係者および学校医 参加人数：650人を予定 ④各科専門医の学校保健活動に関する実践研究事業の実施 学校現場におけるいじめや不登校などの心の問題、性の逸脱行為、スポーツ障害、アレルギー疾患などの課題について、精神科医、産婦人科医、整形外科医、皮膚科医の協力が不可欠であることから、全国で5か所に委託し、研究事業を実施する</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
-思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22. (社)日本家族計画協会	1.2.3.4.5.6.7.8.9.10. 11.12.13.	<p>思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 2.3.8.9.「避妊と性感染症予防のための実践セミナー」の開催</p> <p>1. 開催趣旨 20歳未満の若者たちの性行動の低年齢化、加速化が現実のものとなっているにもかかわらず、親や教師からの科学的、具体的な性に係る指導がなされていないこともあつてか、1995年以降の人工妊娠中絶率の急増と、クラミジアをはじめとした性感染症の拡大は、リプロダクティブ・ヘルスの視点からも看過できない深刻な事態となっております。厚生労働省の研究班などは、このような事態を、HIV／エイズの急激な拡がりを予測させるものと警告を発しています。</p> <p>私どもが実施してまいりました『避妊と性感染症予防』をテーマにした指導者セミナーは、時宜にあつたセミナーとして高い評価を頂いており、特に、若者たちと直接関わるチャンスが多い養護教諭や、性教育への取り組みに熱心な助産師や保健師からは、研鑽の場として今後も参加したいとの熱心な声が届いております。これらの要望に答えるために、平成15年度は、「教える」ことに重点をおいた「実践セミナー」の開催を企画いたしました。</p> <p>是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。</p>	<p>2.3.8.9. 明日から役立つ「性」の健康セミナー ～避妊と性感染症予防をテーマに～の開催 (社)日本助産師会、全国助産師教育協議会との共催により開催する。 開催日：土曜日（月日は未定） 会場：全国8会場で開催（大阪、那覇、仙台、札幌、福岡、名古屋、広島、東京） 対象：保健師、助産師、看護師、医師、養護教諭、学校関係者等</p> <p>13.思春期外来（婦人科／泌尿器科／精神科）の充実 クリニック部門は厚生労働省、電話相談部門は東京都からの助成を得て女性のための健康ホットライン、不妊ホットライン、健康教室など女性の生涯にわたる健康支援事業の推進を図る。</p> <p>(1)クリニック部門 診療日：火曜日、金曜日、第2土曜日 担当医：松本清一 本会会長 北村邦夫 本会市谷クリニック所長 岩室紳也 (社)地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター所長（泌尿器科担当） 米沢宏 慈友クリニック（精神科担当） 担当助産師：清水敬子、中村美由紀 他10名</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
-思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22. (社)日本家族計画協会		<p>2. 主催/共催 (社)日本家族計画協会 (社)日本助産師会 全国助産師教育協議会 国立大学等保健管理施設協議会エイズ・感染症特別委員会</p> <p>3. 対象者 保健師、助産師、看護師、養護教諭、看護教員、教職員、 医師、カウンセラー、 その他（保健・医療・教育・福祉関係者等）</p> <p>4. 講師 安達知子：東京女子医科大学産婦人科学教室 助教授 北村邦夫：(社)日本家族計画協会クリニック 所長 種部恭子：済生会富山病院産婦人科 長尾啓一：国立大学等保健管理施設協議会エイズ・感染症特別委員会 委員長/千葉大学保健管理センター 所長 野口まゆみ：西口クリニック婦人科 院長 村瀬幸浩：一橋大学/津田塾大学 講師</p> <p>5プログラム 9:00～受付 9:30～開会 9:40～講義Ⅰ「若者たちの性が危ない」～今期待される性教育とは～ 11:10～休憩 11:20～講義Ⅱ「実践的な性の健康学習1」～性感染症予防の具体的な教え方～ 12:20～昼休み 13:20～講義Ⅲ「実践的な性の健康学習2」～避妊の具体的な教え方～</p>	<p>2) 電話相談部門 1) 女性健康支援センター事業（東京都・女性のための健康ホットライン） 相談日：月曜日～金曜日 10時～16時 相談員：星弘美、羽田真里子 他20名 2) 思春期・FPホットライン 相談日：月曜日～金曜日 10時～16時 相談員：川口真理子、片江美智子 他20名 3) 不妊専門相談センター事業（東京都・不妊ホットライン） 相談日：火曜日 10時～16時 相談員：赤城恵子、堀弘子 他 (3) 不妊専門相談員研究会の開催 日 時：毎月最終月曜日 15時～18時 場 所：本会リプロ・ヘルスセンター 内 容：不妊の原因と検査、電話対応の方法、他 (4) ビルサポートデスク電話相談 相談日：月曜日～金曜日 10時～16時 相談員：受胎調節実地指導員 (5) ビルダイヤル 相談日：月曜日～金曜日 10時～16時 相談員：受胎調節実地指導員 (6) 実習および見学者への対応 随時見学および実習希望者への対応を行なう。 (7) 講師の派遣 市町村、保健所、学校などの要望に応じて派遣する。 (8) 研究開発事業 望まない妊娠、人工妊娠中絶を防止するための効果的な避妊教育プログラムの開発に関する研究。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
-思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	課題に対する団体としての15年度の実績	15年度の実績	16年度の実績
22. (社)日本家族計画協会		<p>14:20～休憩 14:30～まとめ・討議 16:00～閉会 6. 開催実績(当初定員数/参加者数) 大阪 300名/296名 札幌 180名/179名 東京 300名/292名 仙台 200名/205名 熊本 180名/180名 広島 200名/173名 高松 200名/140名 名古屋 200名/217名 合計1,682名 13. 思春期外来（婦人科／泌尿器科／精神科）の充実 日本家族計画協会では、1984年7月から思春期を対象とした婦人科専門外来を開設したが、1989年には、厚生省（現厚生労働省）がクリニック運営費の一部を補助するようになっただけでなく、1994年からは、私どものクリニックをモデルとした地方クリニックの設置に踏み切っている。以下、2003年度の実績を示した。</p>	<p>13. 地方クリニックの整備と充実 現在、地方クリニックとしては17施設が登録されているが、これを30施設にしたい 2.3.8.9.13. ホームページの充実 クリニック独自のホームページを充実させ、インターネットを通じて、思春期の子供たちへの情報提供を行う。(http://www.jfpa-2.8.13. 緊急避妊法の推進と緊急避妊ネットワークの拡充と産婦人科医のための緊急避妊セミナー 2001年12月に広く全国の産婦人科医療施設に対して「緊急避妊ネットワーク」への参画を呼びかけた所、2004年3月末までに1,315施設が加入している。ちなみに本会クリニックには、2003年11月までに583人が緊急避妊を求めて来院している。 『参加者がつくる、産婦人科医のための緊急避妊実践セミナー』 日 時 5月22日(土)17:00～23日(日)16:00 場 所 御殿山ヒルズ ホテルラフォーレ東京 ※J R品川駅より徒歩10分 〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-36 電話 03-5488-3911</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
-思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22.(社)日本家族計画協会		<p>クリニック（婦人科） 年次合計 婦人科回数 154 初診 270 再診 2205 合計 2475 去年同期 2583 比較 -108</p> <p>クリニック（泌尿器科） 年次合計 泌尿器科回数 12 初診 19 再診 91 合計 110 去年同期 54 比較 56</p> <p>クリニック（精神科） 年次合計 精神科回数 10 初診 10 再診 11 合計 21 去年同期 22 比較 -1</p>	<p>1.2.3.4.5.6.7.8.9.10.13.全国の思春期保健に関心のある指導者を対象とした「思春期保健セミナー」の開催とセミナー修了者を対象にした卒後セミナー、更にグレードアップセミナーの開催</p> <p>1. 思春期保健相談士学術研究大会を開催し、思春期保健相談士の全国組織に向けてネットワーク化を図る。 期 日： 7月16日（金） 会 場：すみだリバーサイドホール（東京都墨田区） 対 象：思春期保健相談士、思春期保健事業関係者等</p> <p>2. 思春期保健セミナーの開催 厚生労働省、文部科学省、日本思春期学会、開催県並びに地元教育委員会などの後援により、思春期保健相談士養成セミナー・コースⅠを2回、コースⅡを2回、コースⅢを2回、上級コースを1回計7回開催する。東京都のほか千葉県（成田市）、佐賀県（佐賀市）、愛知県（名古屋市）、山口県（山口市）において開催する。 対 象：医師、保健師、助産師、看護師、養護教諭、教員、カウンセラー等</p> <p>【コースⅠ】（総論編） 第45回 期 日： 6月18日（金）～ 6月20日（日） 会 場：アバンセ（佐賀県佐賀市） 定 員：300名</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
-思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22. (社)日本家族計画協会		<p>13. 地方クリニックの整備と充実 現在、地方クリニックとしては17施設が登録されている。 平成15年度思春期地方クリニック相談件数 開設場所 合計 慶愛病院 264 札幌太田病院 229 青森労災病院 1200 長池産婦人科 53 村口きよ女性クリニック 168 針生婦人科内科クリニック 267 大草レディースクリニック 641 いえさか産婦人科医院 347 重城産婦人科小児科 347 岩倉病院 437 関根産婦人科医院 142 北信母体保護相談所 685 羽島市民病院 107 三宅産婦人科内科医院 256 石川クリニック 295 北九州津屋崎青春期内科 1383 瀬戸産婦人科医院 113</p>	<p>第46回 期 日: 7月30日(金)～ 8月 1日(日) 会 場: 全共連ビル(東京都千代田区) 定 員: 380名 【コースⅡ】(各論編・コースⅠ修了者対象) 第37回 期 日: 9月24日(金)～ 9月26日(日) 会 場: 全共連ビル(東京都千代田区) 定 員: 350名 第38回 期 日: 10月22日(金)～10月24日(日) 会 場: 愛知県産業貿易館(愛知県名古屋市) 定 員: 250名 【コースⅢ】(実践編・コースⅡ修了者対象) 第46回 期 日: 12月10日(金)～12月12日(日) 会 場: ホテルニュータナカ(山口県山口市) 定 員: 180名 第47回 期 日: 平成17年 1月 7日(金)～ 1月 9日(日) 会 場: 成田ビューホテル(千葉県成田市) 定 員: 250名 【上級コース】 第 5回 期 日: 平成17年 2月25日(金)～ 2月27日(日) 会 場: 成田ビューホテル(千葉県成田市) 定 員: 150名</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
-思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22. (社)日本家族計画協会		<p>地方クリニックの活動実績の一部を本会機関誌「家族と健康」の「シリーズいまどきの思春期」コーナーで取り上げた。 (http://www.jfpa.or.jp/02-kikanshi1/index.html)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 瀬戸産婦人科医院(熊本県) 瀬戸致行 2. 北信母性保護相談所(長野市) 所長 渡邊智子 3. 北九州津屋崎病院副院長 森 崇 4. 慶愛病院副院長・十勝性を考える会事務局長 真井康博 5. 重城産婦人科小児科(木更津市) 重城利國 6. 大草レディースクリニック(栃木県) 伊野田法子 7. いえさか産婦人科医院 家坂清子 8. 札幌太田病院心療内科 太田耕平 9. 松田マタニティクリニック(福井県敦賀市) 松田和則 10. 長池産婦人科・相談室(仙台市) 長池文康 11. 石川クリニック(神戸市) 石川英二 12. 針生婦人科内科クリニック(秋田市) 針生峰子 13. 青森労災病院産婦人科 片桐清一 14. 三宅婦人科内科医院(大阪市) 三宅侃・甲村弘子 15. 岩倉病院産婦人科(東京都江戸川区) 岩倉弘毅 16. 医療法人社団憲信会関根産婦人科(東京都練馬区) 関根憲、関根憲治 17. 村口きよ女性クリニック(仙台市) 村口喜代 	<p>2.3.8.9.第4回思春期ピアカウンセリング・コーディネーター研究集会 期 日: 5月21日(金)～ 5月23日(日) 会 場: 社会保険桜上水研修所(東京都世田谷区) 対 象: 思春期保健・母子保健関係者、養護教諭等</p> <p>2.3.8.9.若者のための第4回ピアカウンセラー養成セミナー 基礎コース 学生向け宿泊研修《3泊4日》 期 日: 8月27日(金)～ 8月30日(月) 会 場: 社会保険桜上水研修所(東京都世田谷区) 対 象: 18～22歳までの学生でピアカウンセリングの理念とスキルを学びたいもの</p> <p>2.3.8.9.若者のための第1回ピアカウンセラー養成セミナー フォローアップコース 学生向け宿泊研修《1泊2日》 期 日: 12月18日(土)～12月19日(日) 会 場: 社会保険桜上水研修所(東京都世田谷区) 対 象: 18～22歳までの学生でピアカウンセリングの理念とスキルを学びたいもの</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
-思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22.(社)日本家族計画協会		<p>2.3.思春期を対象とした性教育講演の実施、学園祭などでの出前相談 市町村、保健所、学校などの要望に応じて派遣した。 主催者 人数 北海道大学医療技術短期大学部 500 中央大学付属高等学校 1,050 安城学園高等学校 1,800 総合母子保健センター 愛育病院 40 田園調布学園大学 360 千葉県立柏西高等学校 920 三島市教職員組合 200 嬉野町 保健センター 700 日本大学豊山中学校 641 熱塩加納村 200 佐久ロータリークラブ 251 県立糸魚川高等学校 900 上毛新聞社 40 三重県伊賀上野保健福祉部 60 人間と性教育研究協議会 1,000 東京顕微鏡院 550 子どもと健康編集部 600 全国養護教諭連絡協議会 180 札幌市保健福祉局保健衛生部 500 札幌市保健福祉局保健衛生部 300 石川県能登中部保健福祉センター 200 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 50</p>	<p>2,3,8,9 第1回「思春期ピアカウンセラー養成者」養成セミナー 期 日:前期 9月 8日(水)～ 9月12日(日) 後期 平成17年 1月29日(土)～ 1月30日(日) 会 場: 社会保険校上水研修所(東京都世田谷区) 対 象: 思春期セミナー上級コースにてピアカウンセリングコースを修了した者またはセクシュアリティに関して教授・研究をしている者 8. 第8回ライフスキル教育セミナー(思春期保健相談士研修会)の開催 生きる力、変化に対応するライフ・スキルをテーマに開催する。 期 日: 12月23日(木) 会 場: ペアール新宿(東京都新宿区) 後 援: 日本思春期学会 対 象: 思春期保健相談士、医師、教師、カウンセラー、ケースワーカー他 定 員: 100名</p>
22.(社)日本家族計画協会		<p>四日市医師会 150 高崎健康福祉大学短期大学 100 山口県防府健康福祉センター 500 静岡熱海健康福祉センター 600 静岡熱海健康福祉センター 300 安中市教育委員会 800 山形市保健センター 150 佐久市教育委員会 600 豊川高等学校 1,000 小平市学校保健会 80 三重県医師会 200 大阪府医師会 350 合計 15,872</p>	<p>1.2.3.4.5.6.7.8.9.10.11.12.13.日本思春期学会・東京思春期保健研究会の事務局を担当 1. 日本思春期保健学会 (1) 学会誌「思春期学」の編集発行、会員管理、会計業務を行なう。 (2) 第23回日本思春期学会総会および学術講演会に学会事務局として協力する。 学会長: 筑波大学体育科学系スポーツ医学教授 目 崎 登 メインテーマ: 「心とからだの健康」 期 日: 総会および学術講演会 8月 7日(土)～ 8月 9日(月) 会 場: つくば国際会議場(茨城県) 2. 東京思春期保健研究会 (財)東京都予防医学協会とともに、同研究会の活動に参加協力、総会並びに研修会の開催、会員管</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
-思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22. (社)日本家族計画協会		<p>2.3.8.9.13.ホームページの充実 クリニック独自のホームページを充実させ、インターネットを通じて、思春期の子供たちへの情報提供を行っている。 (http://www.jfpa-clinic.org)</p> <p>1.2.3.4.5.6.7.8.9.10.11.12.日本家族計画協会 若者委員会 U-COM (JFPA Youth Committee) への活動支援 リプロダクティブ・ヘルスをテーマに、若者自身によるピアカウンセリングスキルの取得、カウンセリング等の活動を支援した。</p> <p>(1) 定例会の開催 第11回 (平成15年度前期) 期 日：平成15年 8月10日 (日) 会 場：本会リプロ・ヘルスセンター「多目的ホール」(東京都新宿区) 運営委員 委員長 母子保健研修センター助産師学校 梁川亜希子 副委員長 国際医療福祉大学 石井杏佳 事務局長 中央大学 柳田正芳 第12回 (平成15年度後期) 期 日：平成16年 3月20日 (土) 会 場：本会リプロ・ヘルスセンター「多目的ホール」(東京都新宿区) 内容：平成15年度活動の報告</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
-思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22. (社)日本家族計画協会		<p>(2) ライブイベント 若者の間でSTDや人工妊娠中絶が減らないのは、若者がコンドームの楽しさを知らないために使用を嫌うからだ。という出発点に立ちコンドーム使用をアピールしたライブイベントを開催した。</p> <p>1) EnjoyCONDOMing! 期日：平成15年 6月21日(土) 東京都渋谷区</p> <p>2) EnjoyCONDOMing! 浜松編 期日：平成15年 8月 2日(土) 静岡県浜松市</p> <p>(3) 勉強会の開催 1) 性の寺子屋(性に関する勉強会) 第6回 期日：平成15年 6月15日(日) 内容：Enjoy CONDOMing!に向けて</p> <p>2) U-COMアカデミー(外部の方を招いた講義形式の勉強会) 第1回 期日：平成15年 5月18日(日) 内容：性感染症概論</p> <p>第2回 期日：平成15年 9月28日(日) 内容：妊娠・出産</p> <p>第3回 期日：平成16年 3月20日(土) 内容：避妊を考える</p>	
22. (社)日本家族計画協会		<p>(4) その他 1) 第33回全国性教育研究大会にパネリストとして委員長が参加 期日：平成15年 8月 7日(木) 栃木県宇都宮市</p> <p>2) 南々協力国際会議(国連大学)で活動を紹介 期日：平成15年 9月 5日(金) 東京都渋谷区</p> <p>3) 渋谷区エイズデーにおける渋谷区保健所との協力企画 期日：平成15年12月 1日(月) 東京都渋谷区</p> <p>4) 健やか親子21推進シンポジウムにパネリストとして事務局長が参加 期日：平成15年12月24日(火) 栃木県宇都宮市</p> <p>(5) ホームページの開設 http://www.jfpa.or.jp/04-ucm/index.html</p> <p>2.8.13.緊急避妊法の推進と緊急避妊ネットワークの拡充 2001年12月に広く全国の産婦人科医療施設に対して「緊急避妊ネットワーク」への参画を呼びかけた所、2004年3月末までに1,315施設が加入している。ちなみに本会クリニックには、2003年11月までに583人が緊急避妊を求めて来院している。</p>	